

県経済における農業の 必要性と可能性

小林 正人 議員
(自民みらい/鈴鹿市選出)



問

日本の農業は、後継者不足や耕作面積の狭さなどの問題から、GDPに占める割合はかなり減少しています。が、企業化や集約、大規模化など、やり方次第では伸びしろがあり、雇用や生産高を増やし、経済成長に貢献できるのではないかと考えます。

今後の県経済の向上において、農業の必要性と可能性について、知事の考えを伺います。

答

農業は、食料供給産業であり、流通販売などの関連産業を支えるなど、地域経済に貢献し就業の場となる大切な産業です。

さらに、農産物などの地域資源を活用し生産の集約化や6次産業化などにより発展する可能性も備えており、県経済の活力向上に貢献するためには、こうした農業の可能性を引き出していくことが必要だと考えます。



その他の質問事項

○私学振興と県の監督・指導責任 ほか

神宮式年遷宮を 生かした観光戦略

中村 進一 議員
(新政みえ/伊勢市選出)



問

知事は、神宮式年遷宮や世界遺産登録10周年など、全国からの注目が三重県に集まる絶好のチャンスを最大限に生かすことが重要であると述べています。が、県の動きが見えてきません。

全国から参拝客が集まるこの機会に、県内を周遊して魅力を知っていただく滞在型の観光戦略も必要ではないかと考えます。遷宮の効果を生かした観光戦略についてお示しください。



伊勢志摩国立公園(英虞湾)

答

三重県観光基本計画では、神宮式年遷宮を好機と捉え、首都圏での情報発信の強化、インバンド対策とともに、三重県観光キャンペーンの展開を通じて集中的な情報発信や誘客を図り、観光の起爆剤としてと考えています。魅力ある観光地として来訪者を魅了し続けるようさまざまな主体と連携しながら観光振興を戦略的に進めていきます。

その他の質問事項
○小規模事業者振興条例を急げ ほか

森林資源の活用

西場 信行 議員
(自民みらい/多気郡選出)



問

中山間地域の水田跡地に植林されているスギは、材質が低下し間伐などの手入れも十分にされていません。これらの森林資源を木質バイオマス発電のために積極的に活用するとともに、伐採跡地にはシイタケ原木となるクヌギ・コナラなどの広葉樹を植林し、森林再生に加え、シイタケ原木の地産地消などに貢献する取り組みを推進してはいかがでしょうか。

答

水田跡地に植林されたスギは、材質などが劣ることから建築用材に向かない一方で、水田跡地の土壌はクヌギなどの生育に適しています。このため、今年度はスギ林のバイオマス利用に向けた施策集約化を進めるとともに、所有者確認や地域の意向把握調査を実施し、クヌギ林などへの転換を推進していきたくと考えています。



その他の質問事項
○宮川農業用水事業 ほか

認知行動療法による うつ病対策

中川 康洋 議員
(公明党/四日市市選出)



問

認知行動療法は、治療を受けた9割の方に症状改善が見られ、薬に頼らない治療法として大変期待されています。県でも、自殺予防対策およびうつ病対策の一つとして明確に位置づけ、県内の医療機関で標榜してはいかがでしょうか。

答

認知行動療法はうつ病などの精神疾患に対し有効な精神療法と認識しており、同治療法について、関係機関への情報提供や県民の皆さんへの周知に努めます。また、診療標榜については今後の課題と考えます。

④ 公会計制度

中西 勇 議員
(みんなの党/松阪市選出)



問

総務省基準モデルでは明確な固定資産台帳の作成により、実際に所有するインフラ資産の評価が可能になり、施設整備計画の検討に役立ち、県財政の立て直しにつながります。県は総務省方式改訂モデル

文中の傍線部分については、5ページに用語解説を掲載しております。